

○東北地方の地震活動

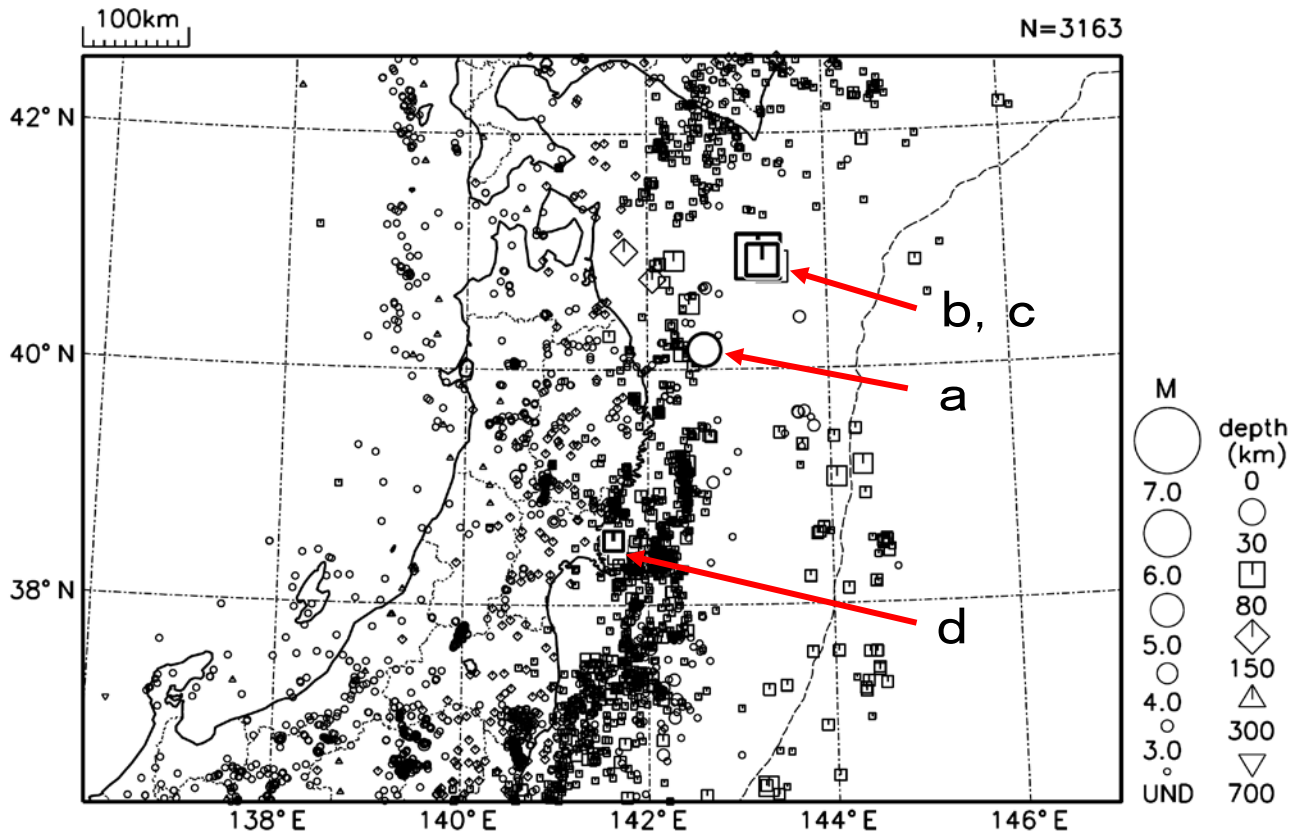


図5 東北地方の震央分布図（2014年10月1日～10月31日）

〔概況〕

10月に東北地方で震度1以上を観測した地震は65回（9月は69回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（図5、p.8、9参照）。

3日09時57分に岩手県沖の深さ28kmでM5.7の地震（図5中のa）が発生し、岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、10参照）。

11日11時35分に青森県東方沖でM6.1の地震（図5中のb）が発生し、青森県南部町と岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。また、同日14時20分にほぼ同じ場所でM5.6の地震（図5中のc）が発生し、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、11参照）

15日12時51分に宮城県沖の深さ64kmでM4.6の地震（図5中のd）が発生し、宮城県涌谷町で震度4を観測したほか、東北地方と茨城県で震度3～1を観測した（p.5、12参照）。